

# ハスの実がまぐ

社会福祉法人  
ハスの実の家  
**12月号**  
2018年・No.459

〒910-4103 福井県あわら市二宮 87-26-2 TEL (0776) 78-6743 FAX (0776) 78-6744 Eメール hanbu@hasunominoie.com

## 第6回海風フェスタ



あわらに来て30年  
旋風を巻き起こせ!

目次

- 2 ★すくらむ
- 3 ★なかまのページ 第6回海風フェスタで  
おみこしワッショイ!!
- 4~5 ★特集記事：第6回海風フェスタ 11.11  
あわらに来て30年！旋風を巻き起こせ！
- 6 ★今月のにやりホッと
- 7 ★職員ページ 東 夕香 中島 弘子
- 8 ★交差点 ★ハスの実よりお知らせ
- 9 ★わたしたちつながっています
- 10 ★ムーブ
- 11 ★物品深謝 ★ご寄付深謝  
★退職のお知らせ ★お祝い
- 12 ★おしらせ ★あとがき



# あくらむ



イラクやソマリア、スーダンなどの紛争地。シヤッターに刺さる指が重たすぎて、押せないことがあった。銃撃戦に巻き込まれて大怪我を負った女の子、栄養失調で息絶えた少年、爆発で散り散りになった誰かの体……。立ち尽くす私に、犠牲になった子供たちの家族が言う。「掘れ……。掘って、この子の犠牲を世界中に伝え、理不尽な戦争を終わらせてほしい」

家族たちの言葉に背中を押されるように、シヤッターを切った。そうだった……。私は戦争や貧困という人災によって無理やり命が絶たれてしまう「冷たい死」を無くしたいという願いを胸に、現場に乗り込んだのだった。

いつしか、「冷たい死」の現場を伝える一方で、「あたたかい死」に思いを馳せるようになった。イラクでもシリアでも日本でも、世界中のすべての人がいつか必ず死ぬのだけれど、それは「冷たい死」ではなく、「あたたかな死」であってほしい。と、授かった命をまっとうし、大切な人に寄り添われながら、別れや感謝を交わし、生命のバトンを手渡ししていく。そんな「いのちまっとうの営み」を知り、伝え、全世代で共有し、全世界で共有して、みんなが目指していけたらと思うようになった。

そうして、私は滋賀県の農村地帯や、東北の被災地、大都會の東京などで看取りと人生のまっとうを、取材させて頂いた。そこには死と別れの辛さ、悲しき、寂しさに加えて、時に、生き切った充足感や、生き抜いてきた生命力、命のエネルギ―、そして感謝の念が、暖かな空気にあたたかく満ちていた。「いのち

ちのバトン」が引き継がれていくのが、身に迫って感じられた。悲しいことはすべてが不幸なわけではないと、教わった。血縁がなくとも人生の物語を受け継いでいく姿を、知った。写真に写ってくれたさうた方々に、心の奥底から感謝している。

看取りの取材を始めて10年が経った。写真絵本「いのちづくろみとひと」(農文協

## 今、迷い、思うこと

写真家 國森 康弘

12巻)は、福祉、介護、医療の少なくない事業所や公的機関に置かれ、小中高大や専門学校でも授業や図書室で活用頂くようになってきた。「いのちをつなぐ営み」の一助に少しはなれていくだろうか。

しかし私自身はこの頃、あまりカメラを手にしなくなつた。立ち止まって、考えている。ご本人からの強い要望がある場合は別とし

て、私は、自ら進んで人々の旅立ちと看取りにカメラを向け続けてよいのだろうか……。再び、シヤッターを押せなくなつてきた。

カメラを手放すことはないだろう。ただ、写真以外のこともすべきと思う。看取りの場には、お年寄りだけでなく、若者や子供、時には赤ちゃんの旅立ちがあった。地域の場にも、当然、老若男女がいて、仕事や役割、居場所がだれにも必要かと思う。みんなで丸ごと生きていく、共生の地域づくりが大切ではないだろうか。

看取りの取材を重ねた滋賀の東近江市には、「かくしモール」なる場所がある。訪問看護ステーションやデイサービス施設、農家レストラン、パン屋兼カフェ。なんらかのチャレンジや生き辛さを抱える若者や地元のお年寄りが、そこで食材となる野菜や米を育て、あるいは従業員として働く。それぞれの原動力には市民共同発電によるソーラーパネルを置く。売電益は地域の商品券として還元。人、モノ、金、エネルギーが地域で回るよう循環率を高めている。

私もなにかの形(写真+α)で、食と職、エネルギー、芸術、そして看取りを含めた生活・ケアというものを地域で循環させる共生の地域づくりの実践に、少しずつ関わっていききたい。「ハスの実の家」や「かくしモール」はその先生だと思っている。さらにできれば、紛争地と今は呼ばれる地域の特産物を輸入するなどして復興に役立ちたい。自分の歩みはどこまで、続くだろう。たったの一歩、かもしれない。それでもいつか、足跡はつながっていく。ほしい。



# 11月11日 第6回海風フェスタで おみこしウツショイ!!

みんなで  
いっしょうけんめい  
つくったよ!!



フェスタの日は  
晴れたので、  
気持ち良く  
かつげたよ!



えいほっ  
えいほっ

たのしいー

# に来て30年！旋風を巻き起こせ！



去る十一月十一日、第6回ハスの実「旋風フェスタ」が開催されました。今年も台風の当たり年でしたが、この日は快晴に恵まれ、多くのボランティアさんや地域の方々、ご家族、後援会の方々に来ていただき盛大に開かれました。



## 土曜日の天使たちによる

### クラウンショー

今晚、はるばる神戸から来てくださったのはきょうざれん全国大会イン京都でもパフォーマンスを披露した「かがやき神戸へっぴりと」の仲間たちです。就労継続支援B型事業所めぐりいとは障害のある仲間たちが「土曜日の天使たち」という通化師ユニットをつくって全国で公演活動をしています。この日もハスの実の仲間たちを巻き込んで面白くて素晴らしいクラウンショーになりました。



## 写真展 ～風～

地域の方々から職員、仲間までが撮影した、地域の風を感じる写真が多数寄せられ、メイン企画「写真展『風』」は充実したものになりました。仲間を巻き込んだ撮影の過程ではいままでもカメラを扱い慣れていない仲間も自分の満



た被写体に向けてシャッターを押すことで写真が生まれ、この新しい体験を作品として展示出来ました。この写真展は十二月二十日（木）～一月七日（月）までセントピアあわちにて展示しています。

## ビットフルさんのダンス



午後には去年同様ユニコロ「さん」のキレッキレのダンスに池浦さんがシンクロナしました。今年は大盛り上がりでアンコールにも応えていただきました。



# 第6回海風フェスタ 11.11 あわら



## あわらに来て

### 三十年のあゆみをふり返った

### スライドと歌のフィナーレ

例えばハスの実の家は三十年前あわらに来て、平成のほとんどを地域の皆さんと歩んできました。その歩みをなつかしいスライドショーでふり返りハスの実の仲間による歌のフィナーレで表現しました。

「この街であなたとはじめて出会ったこと

きっときっと忘れないでしょう……

この街であなたとはじめて語ったこと

いつでもいつでも忘れないでしょう……

この街であなたと、この街で僕らと、

いつかはいつかはつくりあげましょう

あなたの愛と僕らの夢が

ひとつになれば輝く明日がくるよ」

（「この街で」より）



# 今月のにやりホツと

9月に行われた  
きょうされん全国大会 | N京都での  
にやりホツと特集♪



## 仲間たちの姿に

### 笑顔

#### あおぞら 二瓶真理さん

バスの中であちこちから、笑い顔があり楽しそうな雰囲気になってくると真理さんの顔も笑顔になりお話しする内容も嬉しい恋愛ネタになり・・・(お話しっぱなし寝れるだろうな・・・)

#### 農耕班 中川 冨さん

バスの中、外の景色を見てニコニコされているかと思いきや・・・

窓ガラスに映る自分の顔を見てニコニコされていた。この姿に私も思わず にやり

#### すまいる 大久保伊宏さん

寝る前に飲まれたジュース缶(空き缶)を自販機のところに返そうとされましたがゴミ箱がなく、職員石井さんに返されていました。

#### 友歌里 富樫 緑さん

夕食しゃぶしゃぶ食べ放題・・・家族団らんで食べている途中 緑さん・・・大きなオナラ・・・ぷっしかし本人知ら～ん顔。となりで座っていたお母さんが一言・・・  
「緑ちゃん お母さんがオナラしたと思われるが・・・」  
それにはお父さんも にやりでした。

#### あおぞら 二瓶真理さん

バス途中「お父さん・・・？」大丈夫？と何回も口にしてきた真理さん。職員橋本裕美子さんの「元気だよ」との言葉に安心した顔の真理さんでした。

#### ステップ 内田利弘さん

夕食後エレベーターで降りようとするがお母さんの姿見えず。心配そうにエレベーター乗り降りしても回りキョロキョロ。お母さん後ろ歩いているからねとの声かけに安心した内田君。お母さん思いの場面が見られた時間でした。

#### きらきら班 西山侑里さん

- ①大道芸のショーがあつたとき、笑顔で椅子を動かしていた
  - ②和菓子ミックスのおまんじゅうを食べた時の笑顔に・・・
- にやり

#### ハッピー 中村直晴さん

バスの中座席シートベルト窓側と通路側の違いを理解されていて迷わず装着されている。  
ヘルパー(竹内)氏の下にシートベルト装着して大騒ぎ・・・



## 職員のページ

【所属】生活介護事業 のびのび広場  
生活支援員

東 夕香



### 思いに寄り添うこと

2005年度に就職して、ハスの実では生活介護、ホームと色々なことを学ばせて頂いています。現在は生活介護の高齢の仲間と構成されている、ちゅうりっぷ班を担当しています。最近のちゅうりっぷ班は働く意欲に満ちあふれていて、海風フェスタに向けてブラバンのハンドメイド雑貨を作りました。いきいき班と合同のスムージーも発売し、売り上げも上々で仲間たちの「やったな！」という声や「お給料増えるね！」と嬉しそうに誇らしそうに笑う顔が、最近の私のご褒美でした。年をとっても働きたいという仲間たちの思いに寄り添うことの大切さを改めて感じられたように思います。

仲間たちからもらった沢山の気持ちやご褒美のお返しがまだまだできていない私ですが、これからも仲間と共に色々なことを経験して、少しずつ支援を通してお返しをしていきたいと思っています。

【所属】生活介護事業 のびのび広場  
生活支援員

中島 弘子



### 出会い

4年前に厨房のパートとして、ハスの実の家に入職しました。今年の6月から、食事を委託業者が請け負うことになった時、厨房に残る選択もあったのですが、この機会に生活介護の支援員として、仲間と関わりたいと思いました。私にとっては、思い切ったジャンプだったのですが、こうして7ヶ月を過ごしてみると、毎日いろいろなことがあって、とても楽しいのです。所属する高齢の仲間のちゅうりっぷ班で、懐かしい話をしたり、お仕事を一緒にしたり、ゲームをしたり、ご飯を食べたり…。仲間から教えてもらったり、助けってもらったり、多々あります。

仲間が丁寧に生活を営むためにはどうするべきかを、一人ひとりのニーズに合わせてサポートしていくハスの実の家の理念に寄り添い、これからもお手伝いをさせて頂きたいと思っています。私自身が生きていく上でここで習得することが多いなあ。と感じています。

# 交差点 後援会

話題の  
商品!

## 昆布で体喜ぶ!!

お歳暮に！お正月の準備に！後援会の昆布を是非お使いください。

後援会では、北前船のカワモトさんのご協力を得て昆布商品を販売しています。収益のはハスの実の家の仲間のために使われます。ご近所やお友達とまとめてお求めください。



早煮昆布  
100g 600円



根昆布入りとろろ  
65g 500円



天然日高昆布  
150g 1,200円

12月中は全品  
消費税分を値引き!!

- 赤しそごはん (80g 500円)
- ひじきごはん (80g 400円)
- いか昆布 (80g 500円)
- かつとフカメ (30g 500円)
- おやつ昆布 (65g 500円)
- 板わさごまサンド (135g 500円)
- 昆布詰め合わせ (贈答用)

などの商品も扱っています。

お求めはわくわくセンターまで  
TEL 0776-78-7750

### 昆布には栄養がいっぱい

- ・ 頭の回転を良くしたり、塩分を効率よく体外に排出したりするアルギン酸
- ・ 骨を丈夫にするカルシウム
- ・ 成長を促進し、新陳代謝を調整するヨウ素
- ・ 消化力を高めたり、血糖値を調整するのに効果的な食物繊維
- ・ 一時的に血圧を下げるラミニン(アミノ酸)
- ・ 抗アレルギー成分がたっぷり(ダシではなく食べるのがポイント) 他に、ダイエットやきれいなお肌、ストレス解消、ツヤのある髪・爪などの効果もあり!

#### ☆ 昆布を上手に食べよう ☆

- 昆布の表面の白い粉はうまみ成分の一部、水洗いせず、ふきんで軽くふくようにしましょう。
- 昆布と豚肉を合わせると「うまみの相乗効果」で飛躍的においしく感じられます。



ハスの実 ☆ 発信!! ハスの実よりお知らせ

## バレンタインセット & ガトーショコラホール

菓子工房よりバレンタインセット♥ガトーショコラホールのご案内です。

バレンタインセット ¥1000-

- ♥ 焼きドーナツ (ココア味)
- ♥ チョコチップクッキー
- ♥ プレーンマカロン
- ♥ スノーボール



(ココア生地+ホワイトチョコ)・(プレーン生地+ストロベリーチョコ)



ガトーショコラホール 1ホール(15cm) ¥1500-

ご注文・お問い合わせは♥ハスの実菓子工房♥まで Tel.090-2371-4717 (直通)



なお写真・セット内容は昨年度のもので、セット内容・価格等変更あり。





# わたしたち素敵な写真でつながっています

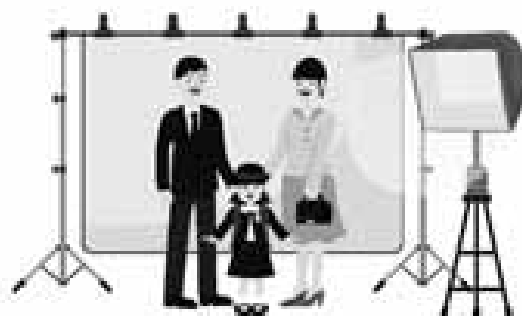
今回は、えちぜん鉄道 あわら湯の町駅前の  
下村写真館 下村栄美子さんにお話しをお聞きしました。

## ① 出会いはいつですか？

数年前から段ボール回収でのお付き合いになります。今回、第6回海風フェスタ企画 写真展～風～の展示方法等のアドバイスをさせて頂きました。

## ② 印象に残っている出来事は？

回収に来てくれる仲間がいつも元気で、私も元気もらっています。写真展～風～では個性あふれる写真がたくさんあり展示方法に少し悩みましたが素敵な写真展になったと思います。



## ③ 最近気になっている事など。

あわらの町が寂しくなったこと。電車が着いてもそのまま車で帰ってしまうので人が駅前に来ない。昔のあわらは明るく賑やかだったのに・・・下駄の音とかお囃子。温泉街のにぎわいが無くなった気がします。ぜひあわらに足を運んで下さい。お待ちしております。

### 担当者(吉澤)の一言

実は私・・・成人式の写真は下村さんで撮っていただきました。遠い昔を思い出し懐かしく感じました。

### 下村写真館

〒910-4104 福井県あわら市温泉1-406  
Tel 0776 (77) 2128 Fax 0776 (77) 2345

## 継続会員・新入会員お名前

### 10・11 月度

※印は新入会員です。順不同、敬称略。

あわら市 登下誠実・富田登貴子・深見和子・寺崎季江・有田会社つるかめ  
福井市 坪田博子・森透・加藤赫子・黒川ふみ子・岸下淳一・  
社会保険労務士事務所 村野清美・広部英幸・平田鶴子・柴田商會・  
畑中製房株式会社・山田一枝・林純子・※岸下山美子  
坂井市 田中康博・加藤澄子・栗津俊明・加藤多美子・林優子・近藤じゅん子・  
坪田洋子・玉村洋子・笹原めぐみ  
越前市 山田真澄・岩取明倫・西々花清美  
永平寺町 北明美

京都市 峰島厚・竹林英子  
愛知県 松山須賀子・櫻井康宏  
大阪府 ※土井晴浩・※東野忠雄  
東京都 藤井健太  
北海道 藤井力夫・浦井康男

# “なかまたちがあたりまえの生活の スタートラインに立てるように” できることは？



「きょうされん」は、1997年の結成以来、障害のある人たちが地域で豊かに安心して暮らしていけるように社会保障制度や障害施策の向上をめざして一貫して努力を重ねてまいりました。2014年、1月、日本は障害者権利条約を批准しました。障害者基本法の改正、障害者総合支援法制定、障害者差別解消法制定と一連の制度改革を経たこと、それらが当事者や関係者団体が参加してつくられたことは、きょうされんの運動の大きな成果となりました。

一方で、障害のある人の平均工資は一万円台、企業で雇用されている人はわずか1.19%くらいにしかすぎないと言われていました。そして今年度大きく取り上げられました、障害者雇用水増し問題がありました。こんな現状は「あたりまえの労働」にはほど遠い実態です。暮らしの実情をみても、相対的貧困とされる年収122万の「貧困線」を下回る障害のある人達の割合は80%を越えている実態です。

障害者権利条約19条には「障害のあるすべての人に対し、他の者と平等の選択の自由をもって地域社会で生活する平等の権利を認める」とあります。こうした条約の理念を地域のすみずみに広げ、障害のある人や家族が安心して暮らせる地域・社会を目指していきたいと考えます。

こうしたことを踏まえ、あたりまえの生活のスタートラインに立てるように継続してきょうされんの運動にご理解頂き、身近のお知り合いに最近の障害者を取り巻く情勢などをお伝えしながら、是非、私たちの応援団である賛助会員の拡大にご協力をお願いします。

組織・地域づくり委員会 阿部

## 第42次きょうされん国会請願署名・募金スタート!!

障害者福祉施策の拡充を求め、署名を続けて今年で42年目となりました。

今年度の国会請願項目は5点です。その中で特に気になった点は2項目めの障害者基礎年金が少なく、成人になっても高齢の親から介護を受けて暮らさなければいけなかったり、施設やグループホームでの支え手も少なく障害のある方が1人で暮らすための設備が整っていないということです。障害者基礎年金は毎月2級で64,941円、1級で81,177円となっていて、ハスの実の家の仲間を例に挙げると生活費だけで約5～6.5万円の出費になるので、個人で使えるお金は少ないどころかマイナスになってしまう方も多いのが現状です。障害者基礎年金を引き上げ、生活を営むことのできる所得保障をと願っています。

地域の方にも仲間達の生活実態を知って頂き、想いを国へ届けるために今年も署名運動を行います。皆様におかれましても、出来るだけ多くの方々に一筆でも二筆でも署名のを広めて頂きますようよろしくお願いいたします。なお、併せて募金もお願いしており、いただいた募金は国会請願へ行くための交通費などに充てさせていただきます。



**目標署名数 13,400筆**

**目標募金額 330,000円**

障害者施策の拡充を求め、今年もたくさんの署名、募金のご協力よろしくお願いいたします。

組織・地域づくり委員会 杉村

## 物品深謝

10・11月

順不同お許しください

理容アマノ様、伊藤新一様、松山須賀子様、  
ピアファーム様、野坂れい子様、青木剛子様、  
林弓未様、坪田敏郎様、仁愛大学様、坂井正喜様、  
友愛福祉会様、鶴誠一郎様、あわら市育成会様  
宝塚市民生児童委員協議会様、西山いづみ様、  
三国町民生委員児童委員協議会障がい者福祉部会様、  
群馬県蔵塚地区民生委員児童委員様

## ご寄付深謝

10・11月

順不同お許しください

ハスの実の家  
ハスの実の家 家族会様、ハスの実の会様(後援会)、  
京都音楽センター様、塩田照子様、野坂れい子様、  
日元久勝様、上出日出幾様、廣部すみえ様  
1,101,881円

ハスの実の会(後援会)  
加藤多美子様、富田登貴子様、阿古江唯訳様  
4,000円

【審査員特別賞「仲間とともに賞」】 社会福祉法人 ハスの実の家(あわら市)

団体名称	ハスの実の家より
所在地(市) / 発行地域(1回あたり)	石川/アホ市
広報誌のテーマやコンセプト	つながり
特に評価された点	・長時間継続での発行の難しさを(ワーキングの裏の裏・同僚との関係性) ・企画力(コンテンツのオリジナリティ・コンテンツの豊富さ・内容の新鮮性) ・文章力(内容の伝達もしやすさ)



審査員が特に評価した点

- ・読みやすさがアップ。発行意図しきで読んでもらえるように、見出し(見出し)を工夫して、多くのコンテンツを盛り込んでいる。
- ・記事の長さ、写真への配慮、読者に与える価値など、物事にしなげも凝縮づらしている。
- ・「すくすく」は掲載、読みごたえがある、知識を得ることが出来る。
- ・カラーではないが、写真の配置も良い、内容はとても楽しく読めることにもつながっている。

# ハスの実だより

## 審査員特別賞

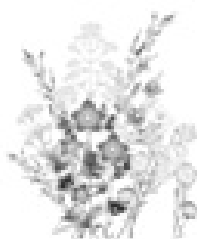
### 頂きました!!

『第65回福井県社会福祉大会 ふくし広報コンテスト2018』において、ハスの実だよりが審査員特別賞を頂き、10月27日(土)ユー・アイふくいにて、表彰を受けました。これからも発行を楽しみに待ってもらえるような誌面作りをしていきます。



### 退職のお知らせ

支援員 村田達也  
支援員 伴 達弥



### お願い



ご家庭に眠っている不要となったフォークギター・ドラムセットがありましたら、わたしたちのコンサート活動に譲りください。

●お問い合わせ  
0776-78-6743 法人本部まで

ハスの実だより  
あとがき



めっきり寒くなりましたね。寒いのが苦手な私は、これからの季節とても憂鬱です。特に雪の日のツルツルの道やガタガタの道の車の運転がとても心配です。今年は暖冬とのことですが、雪が少ないことを切に願っています。

さて今年も残り1ヶ月。いろいろなことがありましたがあっという間の1年でした。皆さんはどんな1年でしたか？来年は、新しい年号になりますが、気持ちを新たにがんばっていきます。今年1年ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎え下さい。

白崎 美樹

- 法人本部 理事長 櫻井 康宏  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2  
電話 (0776)78-6743 FAX(0776)78-6744  
Eメール: honbughasunominoie.com
- ハスの実の会(後援会)事務局(法人本部内)  
Eメール: kouenkai@hasunominoie.com
- 共同生活援助事業
  - \*「のぞみ」「あおぞら」「あかつき」「ステップハウス」  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2  
Eメール: allhasunomi@hasunominoie.com
  - \*「ハッピー」  
〒910-4134 福井県あわら市上番 40-12-4  
電話・FAX (0776)77-7282
  - \*「すまいる」  
〒919-0621 福井県あわら市市姫 3丁目 14-2  
電話・FAX (0776)73-2444
  - \*「空と海」  
〒913-0057 福井県坂井市三国町米ヶ原1丁目4-3  
電話・FAX (0776)81-4746
  - \*「友歌里」  
〒919-0628 福井県あわら市大溝 3丁目 15-17 102  
電話・FAX (0776)73-3129
  - \*「はさだ」  
〒919-0621 福井県あわら市市姫 3丁目 14-1  
電話 (0776)73-5203
- 生活介護事業
  - \*「のびのび広場」「はつらつ広場」
- 就労継続支援 B 型事業
  - \*「わくわくワーク」  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-19  
電話 (0776)78-7750 FAX (0776)78-7751  
Eメール: wakuwaku@hasunominoie.com
  - \*「ハスの実パン工房」  
〒919-0621 福井県あわら市市姫 1丁目 608-2  
電話 (0776)73-7300 FAX (0776)73-7301  
Eメール: pankoubou@hasunominoie.com
- 相談支援事業所「ハスの実」  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2  
電話 (0776)78-6743 FAX(0776)78-6744  
携帯 090 - 8965 - 2347  
Eメール: hasusoudan@hasunominoie.com
- 居宅介護事業
  - \*「ハスの実ヘルパーステーション ともに」  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2  
電話 (0776)78-6743 FAX(0776)78-6744

社会福祉法人 ハスの実の家

第6回海風フェスタへのご協力ありがとうございました

去る十一月十一日に開催されました第6回海風フェスタにおきましては、地域の皆様・後援会・家族会をはじめ、ボランティアの方々には多大なるお力添えをいただきましたこと、心より厚くお礼申し上げます。

お蔭様で天候にも恵まれて当日を迎えることが出来、多くの皆様が足をお運びいただき、何より障害のある仲間たちにとりまして、あたたかく感動的な催しとなりました。実行委員会一同、重ねて深く感謝申し上げますとともに、今後も、障害のある人たちをはじめ、皆が安心して暮らせるまちであるよう取り組んでいきたいと考えております。どうかこれからも末永くお付き合いいただけいただけますよう、心からお願ひ申し上げます。

第6回 海風フェスタ実行委員会

お知らせ

次号(2月号)より、ハスの実だよりをお届けする封筒を変更します。より読みやすく、仲間のいきいきとした表情が皆様にお伝えできるように、折らずに透明な封筒で郵送致します。

また、2月号では、ハスの実だよりに関するアンケートも同封させていただきますので、封筒の感想も含め、ぜひ皆様の声をお聞かせ下さい。どうかご協力をお願い致します。

(広報委員会)